

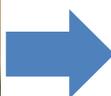
# 令和5年度 校長室からみなさんへ NO.30

## こころ ひび がっしょう 心に響いた6年生の合唱

今年度の「浦安市小中音楽会」は、久しぶりにコロナ禍前の形での開催となりました。

いずれにしても、6年生が文化会館大ホールのステージ上で合唱を披露するのは、初めての経験です。1学期中に合唱曲（「正解」）を選び、各クラスで練習が始まりました。

「心を一つに届けよう～気持ちをこめて最高の歌声を～」をスローガンに掲げ、100回練習に挑みました。

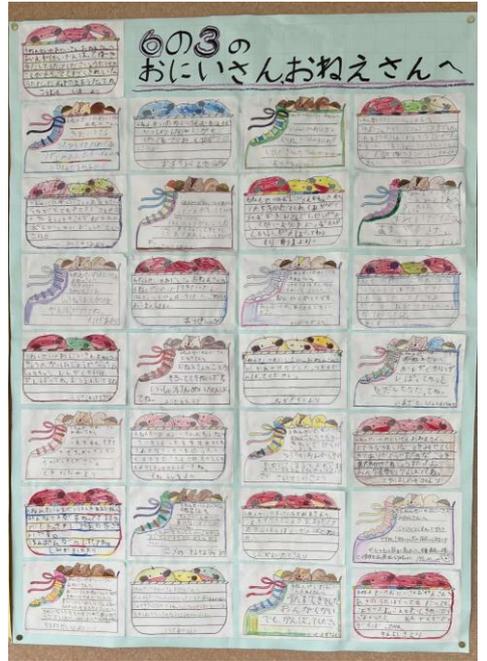
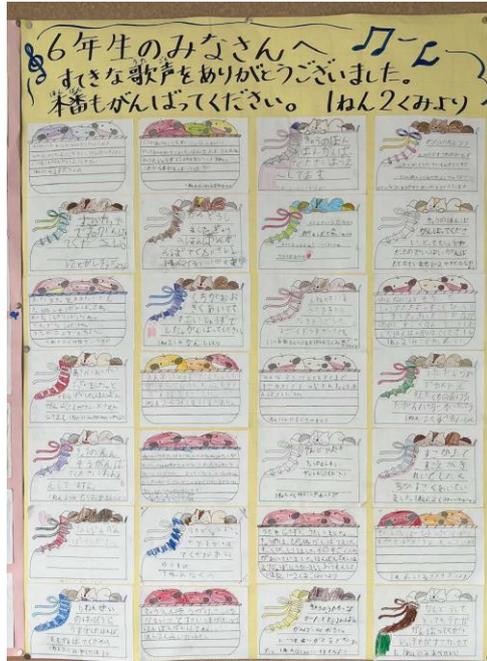


音楽の時間以外にも、  
パートごとに分かれたり、全体で合わせたりして、  
何度も練習を重ね、歌声を作っていました。

🎧 本番2日前の朝、「歌声発表会」として、練習の成果を  
5年生に聴いてもらいました。

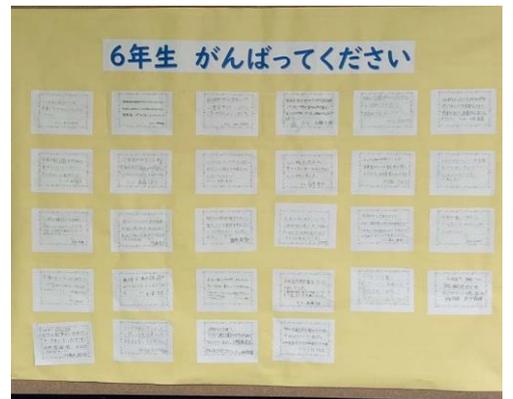
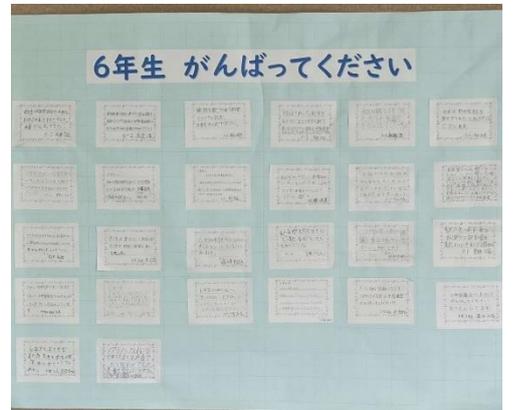
歌詞が伝わるように一つ一つの言葉を丁寧に歌おう、  
強弱に気を付けて歌おう、という思いが、5年生にも届いた  
ようです。





👉練習中の合唱を聴いた1年生から、応援メッセージをもらいました。  
 👉5年生も、歌声発表会のお礼と感想、本番に向けた応援メッセージを届けてくれました。

このようなメッセージは、大きな力となりますね！



👉会場の準備も手際よく、自分たちで行います。  
 👉全校朝会でも、堂々と歌い切り、体育館にいるすべての人に感動を届けました。  
 さすが6年生。

